

PAN メンバーズ総会のご報告！

今月のメニュー

1. PAN メンバーズ総会
2. PAN メンバーズ北海道視察
3. HBP 北海道視察



第125回 PAN メンバーズ総会・例会が開催されました。今回は約60名の会員様にご参加いただき、大盛況のうちに無事閉幕いたしました。基調講演では株式会社ロゴスコーポレーション代表取締役社長 柴田茂樹 様にご登壇頂き、テーマ「Enjoy Outing! 楽しみの源流」についてのご講演をいただきました。もともと船舶分野だった家業をキャンプ用品販売へ事業転換し、海から陸へ、卸売りからメーカーへと大きく発展を遂げました。購入時には店内で実際に体験してもらい商品の丈夫さや体験を伝えることを大切にしている、社内接客マニュアルには「口だけでなく体全体を動かして接客を」と書かれているそうです。キャンプをしたことが無い人も、商品を実際に試したり触れることでキャンプをやってみようかなと思えるような販売スタイルが素敵だなと思いました。事例紹介では、西嶋パン株式会社 代表取締役社長 西嶋直也 様にベーカリー運営についてお話しいただきました。運営している2店舗では、全ての動線を統一し、スタッフがどちらの店舗で働く事になっても迷わず動けるよう考えられた内装となっています。社内での部活動や休憩スペースの整備など、働くスタッフの声を大切に、働きやすい環境が整えられていました。2日目の勉強会では、今年10月から始まるインボイス制度についての勉強や、セルフサッカーやポスレジについて事例紹介を交えた様々な意見交換や質問が行われ、有意義な会となりました。(森 みどり)



PAN メンバーズ北海道視察

PAN メンバーズの視察旅行が今年度も開催されました。今年はなんと北海道へ！一番の見どころは、北海道の小麦畑です。そのために、視察旅行のタイミングを小麦の収穫時期に合わせていました。無事予定通りに、収穫直前の時期に伺うことができました。今回訪問させていただいたのは前田農産さんです。扱っている国産小麦の実際の畑を回らせていただき、それぞれの特徴を教えていただくことができました。印象的だったのが、いわゆる生産者と製造者と消費者がお互いをあまり理解できていない現状があることでした。我々としても、パン業界を盛り上げていくためにできることがあるのでは？と考えさせられました。(喜多 泰友)



HBP 北海道視察

認定NPO法人ハートブレッドプロジェクト(HBP)約4年ぶりの講習会が7月に北海道で開催。会場をお借りした江別製粉さん協力のもと、北海道のパン屋さん30名の方に集まって頂き、サマーシウ西川シェフ、パンデュース米山シェフ、ナギ山本シェフによる製パン技術講習と共に、司会進行をしながら活動の内容を私からお話しさせていただきました。(※HBPは、東日本大地震の時に発足し、地震や台風など自然災害において被害を受けた地域に小さなパン屋さんでも支援活動ができるように、その活動が負担なく長く続けられるようにという思いからスタートしました。現累計支援金は1,600万円超)活動内容に共感頂き、北海道まで支援活動の輪が広がったことを嬉しく思います。翌日からはアグリシステムさんのアテンドで北海道の農家さんを巡り、小麦や野菜作りの難しさやこだわり、喜びなど、直接お話を聞くことができ、充実した北海道視察となりました。 河原 浩

